【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】平成20年2月14日(2008.2.14)

【公表番号】特表2007-518092(P2007-518092A)
【公表日】平成19年7月5日(2007.7.5)
【年通号数】公開・登録公報2007-025
【出願番号】特願2006-548447(P2006-548447)
【国際特許分類】
Ｇ０１Ｂ　7/30　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０１Ｂ　7/30　Ｈ

【手続補正書】
【提出日】平成19年12月20日(2007.12.20)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
それぞれ、出力信号$U_1 = U_0 sin(2\alpha)$、$U_2 = U_0 cos(2\alpha)$を供給する２つのフルブリッジを伴う磁気抵抗角度センサに対する外部磁界の角度αを決定する方法であって、$\alpha = 1/2 * ((U_1/(|U_1| + |U_2|)) - 1) * sgn(U_2)$という関係を利用したアナログ方法によって角度αが決定されることを特徴とする方法。
【請求項２】
請求項１に記載の方法であって、ＡＭＲブリッジ、特に、ホイートストンブリッジが利用されることを特徴とする方法。
【請求項３】
請求項１又は２に記載の方法であって、前記ブリッジの出力信号は、アナログ素子を利用することによって処理されることを特徴とする方法。
【請求項４】
自動車技術、特に、ペダルモニタリング及び／又はスロットルモニタリングに利用されることを特徴とする請求項１～３のいずれか１項に記載の方法。